

株主通信 報告書

平成29年1月1日 ▶ 平成29年12月31日

第64期





代表取締役会長

川上康男



代表取締役社長

橋本和洋

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中で、個人消費は回復基調を維持しており、海外経済の不確実性が意識されるものの、景気は緩やかに持ち直しの傾向が続いております。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、政府による補助金や減税、優遇制度に加えて、低金利により住宅取得環境は良好な状態が続いていますが、回復傾向には至らず新設住宅着工戸数は弱含みで推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、同業他社との競争が激化し厳しい状況が続いており、お客様から支持されるブランドを目指し製品品質と対応品質を向上させることに取り組んでまいりました。

研究開発部門では、少人数家庭向けや構造の見直しにより小型化したエコフィール、特殊セラミックによる水処理システムを内蔵した井戸水（硬水）対応のエコキュートなど、お客様のニーズや使い勝手にこだわった製品の研究開発を行ってまいりました。

一方、生産・購買部門におきましては、継続して生産コスト及び経費の削減など、グループをあげて生産性の向上と原価低減に積極的に取り組んでまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、前期の第1四半期に寒波の影響で販

売が増加したことによる反動減やエネファームの大幅減などがあり、年末にかけてエコキュートを主体とした持ち直しの動きが見られましたが、全体で186億62百万円(前年同期比3.2%減)となりました。空調機器につきましては、新設住宅着工戸数が緩やかに減少している中でも、ヒートポンプ式冷温水熱源機や床下エアコンは快適性や経済性からお客様に支持されており、全体で181億28百万円(同3.7%増)となりました。システム機器につきましては、システムバスの売上が振るわず全体で22億81百万円(同7.4%減)となりました。ソーラー機器につきましては、太陽熱温水器の販売減が影響し、全体で8億84百万円(同8.7%減)となりました。その他は21億2百万円(同0.2%増)となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は420億57百万円(同0.5%減)となりました。利益面につきましては、グループを挙げてのコスト低減活動に注力しましたが、売上高の減少を補うことができず、営業利益は17億69百万円(同26.8%減)、経常利益は36億10百万円(同11.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は25億89百万円(同14.9%減)となりました。

今後のわが国経済は、個人消費は持ち直しており、緩やかな回復基調が続くことが期待されますが、引き続き海外景気の動向による影響を注視する必要があります。

また、当社グループの商品需要とも関係の深い

建築業界におきましては、人口減少の影響などから当面、弱含みで推移することが予想されま

す。このような経営環境のなか当社グループでは、お客様に信頼・支持される会社を目指し、既存の枠にとらわれず積極的に新しいことに取り組んでまいります。営業部門におきましては、昨年から取り組んでいる新規ルートの攻略に引き続き取り組み、主力の石油給湯器のシェアアップを追い求めるだけでなく、市場クレームに迅速に対応できる体制づくりに努めてまいります。その他、海外での販売につきましては、一つ一つの案件を着実に実現させ売上を伸ばすことに注力してまいります。開発部門におきましては、積極的に新規分野へ挑戦し、スピード感ある商品開発や迅速な市場対応を目指してまいります。生産・購買部門におきましては、継続して原価低減、生産性の向上に取り組み、グループをあげて経営全般の合理化と業績の向上に努力する所存であります。

次期の業績につきましては、売上高は460億円(対前年比9.4%増)、営業利益は25億円(対前年比41.3%増)、経常利益は42億円(対前年比16.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は29億円(対前年比12.0%増)を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後共一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

業界初 普及型エコフィールを新発売



直圧式

減圧式

高機能でなおかつ灯油の消費量が少ない高効率石油給湯器「エコフィール」で、従来機種並の価格を実現し、さらにお求めやすくなりました。



液晶カラーリモコン対応



多 ← → 少

(点滅)

リモコンに灯油残量が表示できます

エコキュート02シリーズ(全36機種)を新発売

エコキュートのシリーズを一新し、今まではご使用いただけなかった井戸水に対応したモデルも新たにラインアップしました。

全機種省エネ基準クリア

プレミアムモデルは年間給湯保温効率(JIS)3.8を達成

電力自由化に対応

貯湯ユニットをオールステンレス配管とし、耐久性を向上



(株)大阪テクノクラートの全株式を取得(平成29年3月23日)

大阪テクノクラートは、最先端の独自技術により、省エネに優れた熱エネルギー供給システムの提案・設計・施工・グループ会社による保守まで、一貫して行うエンジニアリング専門会社です。

当社の特徴である再生可能エネルギーに関する技術と、当社にない設計技術を持ち合わせており、互いの技術・ノウハウを連携させることで、お客様に快適な住環境を提供する事業の更なる拡大を図っていきます。



太陽熱システム



ボイラープラント



バイオマス

株主優待制度を導入

株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、また、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。

毎年12月31日現在の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上を保有する株主様を対象とし、保有株式数に応じてクオカードを贈呈いたします。

保有株式数		優待内容
100株以上	500株未満	クオカード 2,000円分
500株以上	1,000株未満	クオカード 3,000円分
1,000株以上		クオカード 5,000円分



給湯機器

高効率石油給湯器

エコフィール



給湯熱効率95%
CO₂の排出量を削減
停電時バックアップユニットの接続により停電時でも使用可能

停電時
バックアップユニット



高効率ガス給湯器

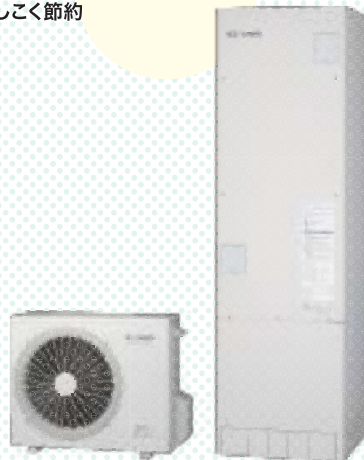
エコジョーズ



エコキュート

自然冷媒(CO₂)
ヒートポンプ給湯器

浴そうの残り湯の熱の約40%を
回収する「ecoとく」機能で
かしこく節約



ソーラー機器

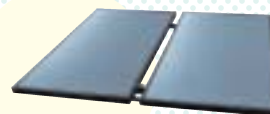
太陽熱温水器

太陽熱エネルギーを効率よく集熱
究極の省エネ機器



太陽熱利用給湯システム(ソーラーシステム)

デザイン性も優れ、
太陽が持つクリーンな
エネルギーを有効利用



システム機器

システムバス

快適オプション「シャワ暖プラスAg」で
浴室ポッカポカ

システムバス
エスエス



システムキッチン

使いやすさにこだわった
キッチン

システムキッチン
エスエス



空調機器

ルームエアコン

クリーンにこだわった快適ルームエアコン



温風暖房機器

あったか、ほんわか、温風暖房



ヒートポンプ式温水床暖房

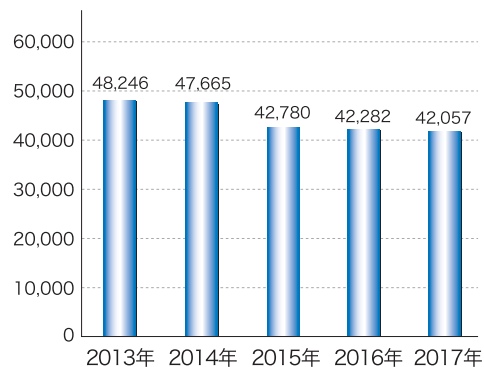
経済的で、安心・クリーンな理想の床暖房を実現



財務ハイライト(連結)

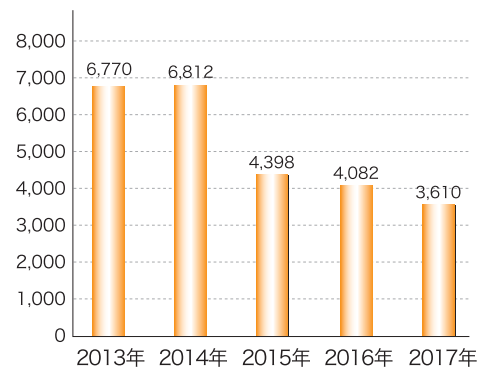
売上高

(単位:百万円)



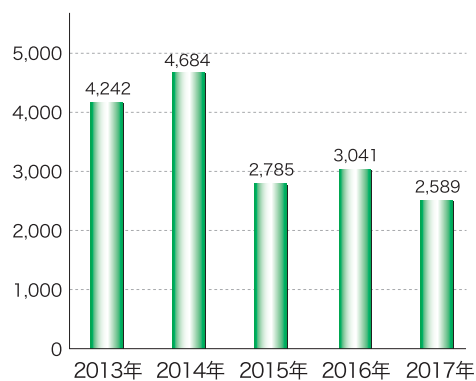
経常利益

(単位:百万円)



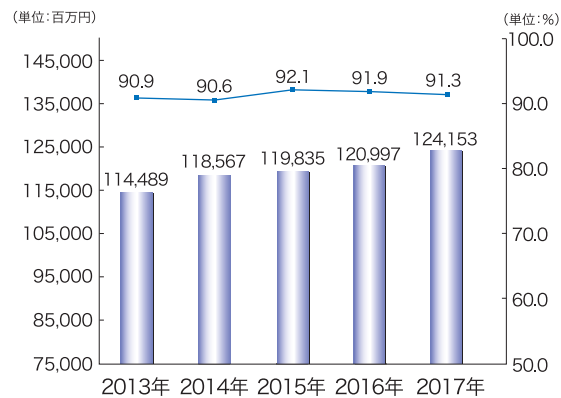
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)

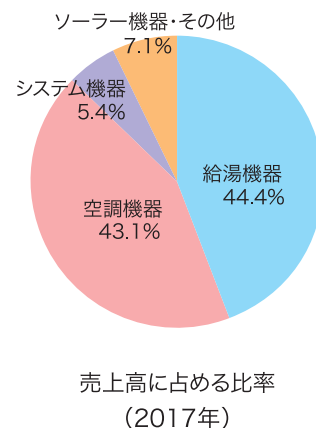
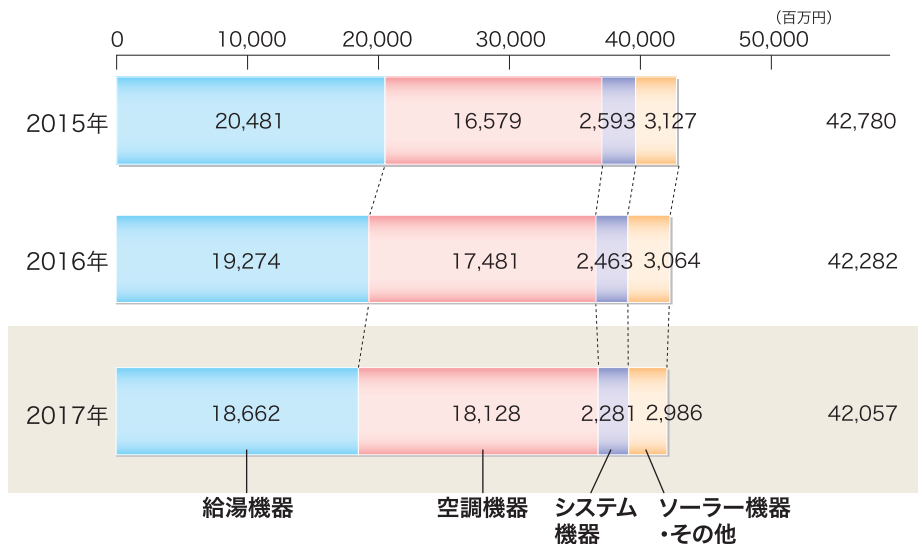


純資産・自己資本比率

■ 純資産 — 自己資本比率



セグメント別売上高の推移



給湯機器

前年比 612百万円減 (3.2%減) ⬇️

- ⊖ 前期の第1四半期に寒波の影響で販売が増加したことによる反動減
- ⊖ エネファームが大幅減

空調機器

前年比 647百万円増 (3.7%増) ⬆️

- ⊕ ヒートポンプ式冷温水熱源機や床下エアコンが好調

システム機器

前年比 182百万円減 (7.4%減) ⬇️

- ⊖ システムバスの販売が減少

ソーラー機器・その他

前年比 78百万円減 (2.6%減) ⬇️

- ⊖ 太陽熱温水器の販売が減少

連結貸借対照表 平成29年12月31日現在

(単位：百万円)

資産の部	当連結会計年度 平成29年12月31日現在	前連結会計年度 平成28年12月31日現在
流動資産		
現金及び預金	4,338	5,774
受取手形及び売掛金	9,614	9,284
有価証券	6,588	5,315
商品及び製品	4,066	3,825
仕掛品	497	520
原材料及び貯蔵品	1,264	1,177
繰延税金資産	223	222
その他	472	313
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	27,061	26,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,945	6,781
機械装置及び運搬具	2,540	2,784
土地	14,332	14,238
建設仮勘定	223	18
その他	350	217
有形固定資産合計	24,392	24,041
無形固定資産	148	148
投資その他の資産		
投資有価証券	83,548	80,081
長期貸付金	388	430
繰延税金資産	91	100
その他	375	393
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	84,404	81,004
固定資産合計	108,945	105,194
資産合計	136,006	131,626

(単位：百万円)

負債の部	当連結会計年度 平成29年12月31日現在	前連結会計年度 平成28年12月31日現在
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,611	4,190
短期借入金	600	—
未払法人税等	458	844
賞与引当金	210	215
製品補償損失引当金	49	51
未払金	1,001	751
未払費用	86	77
預り金	1,123	1,124
その他	309	540
流動負債合計	8,450	7,811
固定負債		
繰延税金負債	1,914	1,332
退職給付に係る負債	1,085	1,096
その他	402	388
固定負債合計	3,402	2,817
負債合計	11,853	10,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	3,568	3,568
利益剰余金	111,735	110,257
自己株式	△2,606	△2,606
株主資本合計	119,697	118,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,864	3,318
退職給付に係る調整累計額	△408	△539
その他の包括利益累計額合計	4,456	2,778
純資産合計	124,153	120,997
負債純資産合計	136,006	131,626

(単位：百万円)

	当連結会計年度 平成29年 1月1日から 平成29年12月31日まで	前連結会計年度 平成28年 1月1日から 平成28年12月31日まで
売上高	42,057	42,282
売上原価	31,464	31,055
売上総利益	10,592	11,226
販売費及び一般管理費	8,822	8,809
営業利益	1,769	2,417
営業外収益	2,627	2,557
営業外費用	786	892
経常利益	3,610	4,082
特別利益	0	260
特別損失	7	27
税金等調整前当期純利益	3,603	4,315
法人税等	1,013	1,274
当期純利益	2,589	3,041
親会社株主に帰属する当期純利益	2,589	3,041

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当連結会計年度 平成29年 1月1日から 平成29年12月31日まで	前連結会計年度 平成28年 1月1日から 平成28年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,052	5,609
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,950	△4,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	△512	△1,512
現金及び現金同等物の期末残高	2,646	4,053

株式の状況 平成29年12月31日現在

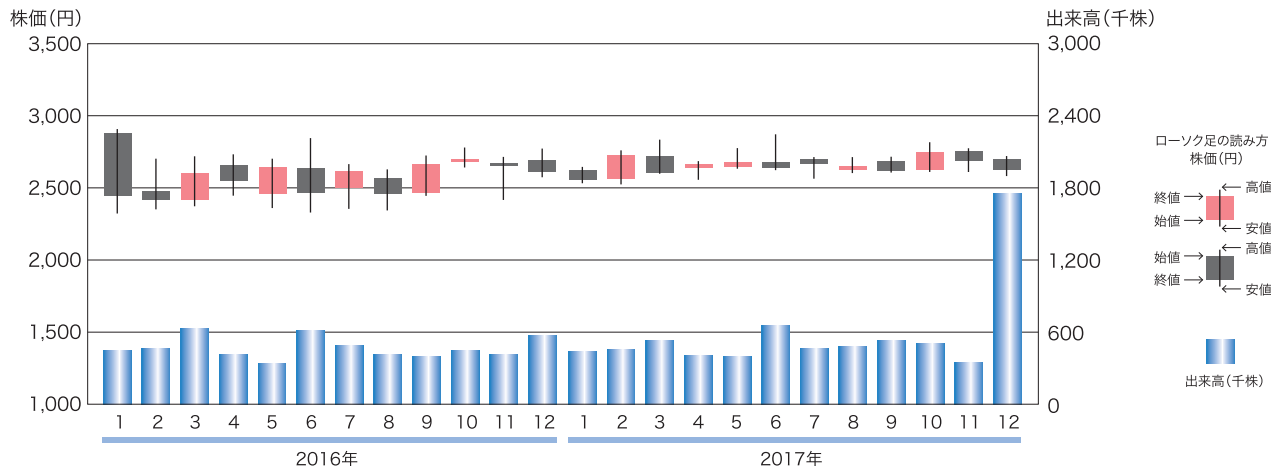
株式の状況

- 発行可能株式総数 77,750,000株
- 発行済株式の総数 (うち自己株式) 35,980,500株 (1,240,669株)
- 株主数 11,057名
- 大株主(上位10名)

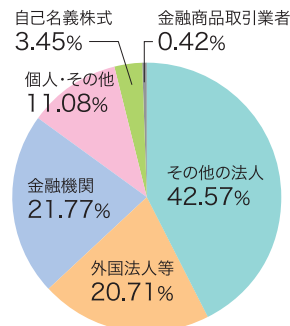
	持株数(千株)	持株比率(%)
JP MORGAN CHASE BANK 380072	5,329	15.34
長府物産株式会社	4,313	12.41
株式会社長府精機	4,097	11.79
株式会社長府共済会	3,174	9.13
株式会社西日本シティ銀行	1,734	4.99
株式会社山口銀行	1,723	4.96
株式会社ノーリツ	1,079	3.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	920	2.64
明治安田生命保険相互会社	722	2.08
福山通運株式会社	692	1.99

(注) 1. 当社は、自己株式を1,240,669株保有していますが、上記大株主から除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

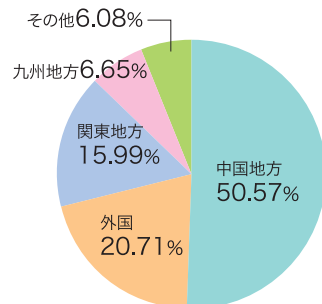
株価・出来高の推移(東京証券取引所)



所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



会社概要

- 設立年月日 昭和29年7月1日
- 資本金 70億円
- 従業員数 1,022名
- 事業所
本社 〒752-8555 下関市長府扇町2番1号
☎(083)248-1111
宇都宮工場 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地30番地
☎(028)667-6111
滋賀工場 〒520-2394 滋賀県野洲市野洲1473番地1
☎(077)588-4111
- 支店 東京・大阪・福岡
- 営業所 盛岡・仙台・大宮・横浜・千葉・名古屋・金沢・松本
岡山・広島・香川・沖縄
- 連結子会社 サンポット株式会社
サンポットエンジニアリング株式会社(注)
株式会社大阪テクノクラート(注)
株式会社インサイトエナジー(注)

(注) 株式会社大阪テクノクラート、株式会社インサイトエナジー及びサンポットエンジニアリング株式会社は平成30年1月1日より、連結子会社となる予定です。

■ 役員 (平成30年3月23日現在)

代表取締役 取締役会長	川上 康男
代表取締役 取締役社長	橋本 和洋
常務取締役	種田 清隆
常務取締役	中村 修一
取締役	和田 健
取締役	江川 芳明
取締役	林 徹郎
取締役	川上 康弘
取締役 (常勤監査等委員)	大枝 明
社外取締役 (監査等委員)	山元 浩
社外取締役 (監査等委員)	吉村 猛



本社

株主メモ

1. 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
2. 定時株主総会 毎年3月中に開催
3. 基準日 定時株主総会については12月31日
その他の必要がある場合は、あらかじめ公告して定めた日
4. 配当金受領株主確定日 期末配当金 12月31日
中間配当金 6月30日
5. 公告の方法 電子公告により行います。ただし、事故等その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
貸借対照表、損益計算書については、EDINETに掲載しております。
6. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
7. 特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社
同 連絡先 日本証券代行株式会社 代理人部
〒168-8620
東京都杉並区和泉2丁目8番4号
TEL 0120-707-843 (通話料無料)
8. 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 証券コード(5946)
9. 単元株式数 100株
10. 各種手続き等 ①株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
②特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行為口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、次のとおり株主優待制度を設けております。

株主優待制度の内容

(1)対象となる株主様

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。

(2)株主優待の内容

以下の基準により、クオカードを贈呈いたします。

保有株式数		優待内容	
100株以上	500株未満	クオカード	2,000円分
500株以上	1,000株未満	クオカード	3,000円分
1,000株以上		クオカード	5,000円分

(3)贈呈時期

毎年3月開催の定時株主総会終了後にお送りする「定時株主総会決議ご通知」に同封してご送付することを予定しております。

※特別口座でのお手続き用紙のご請求をWebでもお受けいたしております。
URL:<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(上記URLの「特別口座のお手続き用紙のご請求」よりお入りください。)